



▲ 将来のまちづくりについて提案する子ども議員

ハイ、議長！！

～3小学校合同子ども議会～

1月22日（水）町内の3小学校の6年生児童60人が子ども議会を開会しました。各校の代表児童7人が議員役となり、緊張した面持ちで議場に立ち、子どもたちの目線から提案された政策や質問が出ました。

提言や質問の中には、高校生の医療費無料化や街路灯の設置など身近な生活に関するものがあり、それらの質問に堀町長や野中議長は、子どもたちに分かりやすいように丁寧に答弁しました。



名森小学校6年生 ^{そばじま} 傍嶋 ^{もえ} 萌 さん

町長さんや議長さんの話を聞いて、安八町のことがよく分かりました。



▲ 1年間の活動の成果を披露する皆さん（ラビッツ）

引き継がれる町の文化

～文化夢まつり～

2月2日（日）中央公民館で、安八町文化協会（梶井和子会長）主催による『文化夢まつり』が開催され、同協会に加盟する45団体が1年間の活動の成果を発表しました。

当日は大ホールで、コーラスアンダンテ、ハワイアンフラ、キッズダンス、詩吟、フォークダンス、太鼓、カラオケなどが華やかに披露され、またロビーや講堂では、華道、茶道、盆栽、陶芸、手芸、写真などの展示作品が来場者の目を楽しませていました。

発表を終えた文化協会の皆さんは「この活動は多くの仲間がいるから続けられます。これからも仲間といっしょに楽しみます。」と笑顔で語っていました。



▲ 本番さながらの雰囲気の中で訓練に取り組む町職員

万が一の災害に備えて

～災害対策本部設置・運営図上演習～

町では、2月10日（月）大規模地震を想定した、災害対策本部設置・運営図上演習を行いました。

これは、深夜などの勤務時間外に大地震が発生、直後に参集した限られた人員により災害対策本部を設置して、本部へ集まる報告や要請等の情報を集約・管理するとともに、必要な応急対策を検討協議することで、震災時対策のイメージを習得し、職員の災害対応能力の育成・向上を図ることを目的としています。

当日は社会安全研究所の職員を講師に招き、堀町長を本部長とする災害対策本部の町職員約40人が『総務広報班』、『町民対応班』、『応急対応班』に分かれ図上演習で、災害に備えた訓練を行いました。